

提出 順番	No. 6	令和元年6月4日 午前・ 午後 5時/4分受領
----------	----------	---------------------------------------

令和元年6月4日

幕別町議会議長 寺 林 俊 幸 様

幕別町議会議員 内 山 美穂子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 スポーツを軸とした町づくりを進める中でパークゴルフの振興について</p>	<p>全国的にスポーツでの町おこしが広がりを見せる中、幕別町もスポーツ資源を生かし「オリンピックの町」として、国の地方創生推進交付金などを活用し様々な取組を展開しています。交流人口も徐々に増加しており、新たなスポーツ文化の醸成に向けて進めていることを評価しています。</p> <p>本町においては、スポーツを軸とした事業で長年の功績があるのは幕別町で考案されたパークゴルフです。道内全ての市町村でコースが整備され国内合わせて1,221か所、愛好者は国内外に130万人にまで増加し、どこへ行っても気軽に楽しめる国民的スポーツに発展してきました。近年は海外からの旅行客や修学旅行生に本町のコースで体験してもらうツアーが好評で、観光振興にも大きな役割を担っていると認識しています。</p> <p>しかし一方で、足元をみると町内の愛好者が一部に限られ年齢層も高いといった現状があり10年後20年後の状況を危惧する声も聞かれます。</p> <p>パークゴルフの誕生から36年。「オリンピックの町」のパークゴルフとして新たな未来を切り開けるよう、町も積極的に先進的な地域づくりに取り組み、持続可能な地域活性化につなげていくことが重要と考えます。以下について伺います。</p> <p>① 町内愛好者の年齢別人口の推移は。 ② 町内の若年層をはじめ未経験者への普及、若手の育成を町としてどう進めていくか。 ③ パークゴルフの日（8月9日）にちなんだ町内の取組は。 ④ パークゴルフを統括する新たな部署を設置すべきでは。</p>

2 町の活性化に向けたふるさと納税型クラウドファンディングの活用を

総務省は、ふるさと納税について過度の返礼品競争を是正し「ふるさとを応援する」という本来の趣旨に戻すため制度を見直し、6月1日から指定制度をスタートさせました。本町にとってもこれまで地元特産品のPRや資金調達の手段として大きな成果をあげてきましたが、今後は返礼品事業だけではなく、具体的な活用事例を発信することで多くの人から共感を得て町を応援してもらうことが重要になってくると考えます。

近年は新たな手法として、事業の目的を特定して寄付してもらうクラウドファンディングが全国で広がりを見せています。新制度の施行を契機に、町の課題解決のための具体的な事業をインターネット上で発信し、寄付者との関係を構築しながら町の活性化につなげていけるよう活用を検討すべきと考えます。以下について伺います。

- ① 平成30、31年度におけるふるさと納税の使途に沿って実施した事業と充当した金額は。
- ② 寄付者の共感が得られるような充当事業の情報発信は。
- ③ 具体的な町づくり事業の実現に向けて、今後ふるさと納税型ガバメントクラウドファンディングを活用することを検討してみてもどうか。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。